



# オリーブ通信

<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu/>

2022年  
8月号  
2022.8.20発行  
第245号

あたらしい仲間(なかま)をしょうかします。



ゲン ホアン ドウク (ベトナム)



ガスパル (フランス)

## 中川先生のへんてこ日本語

分かりやすい日本語

143



「やさしい日本語」というものがある。2011年の東北  
大震災以来、しばしば議論されるようになった。つまり災害時に  
日本語の不自由な外国人にどう情報を伝達するか。標準語の使  
用、語彙・表現のコントロール、外来語の使用・非使用など、日  
本人にメッセージを伝えるのは異なった、言語使用が求めら  
れる。

筆者は、「分かりやすい日本語」を提唱したい。筆者の話は  
分かりやすいと言われる。標準的なアクセント・イントネー  
ション、拍を刻む、話すスピード、活舌、流行語・若者言葉の非使  
用、省略語・縮約語の非使用、助詞を省略しない、ら抜き言葉を  
使わないなど、言葉遣いに気を配っている。

NHKのアナウンサーのようだとも言われるが、アナウン  
サーが助詞を省略したり、ら抜き言葉を使ったりしようものな  
ら、苦情が殺到する。省略語や若者言葉を解せぬ人には、ニュー  
ス自体が分かりにくくなってしまふ。万人に心地よく話に聞き  
入ってもらうためには、「分かりやすい日本語」が必要とな  
る。

日本語教師には、「分かりやすい日本語」の遣い手として、  
耳に心地よい日本語を伝えてほしい。アナウンサーに  
「分かりやすいニュース」を伝える義務があるのなら、日本  
語教師には「分かりやすい日本語」を伝える義務がある。た  
とえ災害時や有事の際にも、日本語の先生が情報伝達の仲介人  
として待遇されるのが望ましい。

京都外国語大学 日本語学科教授 中川良雄

# 草津市新規採用職員研修に参加しました!

7月4日、今年度草津市に採用された職員さんたちの研修に参加しました。研修の内容は、“協働研修”。少子高齢化、地方分権の進展、ライフスタイルや価値観の多様性などから、これまでの中央集権型のやり方が維持できなくなってきたり、分散独立型の方式に転換しようということで、市民と市との“協働”が大事になってきているとのことでした。

研修には草津の市民活動団体から、オリーブ、JAGUARの部屋、まちのコミュニティハブ“ツナグ”、NPO法人やんちゃ寺、NPO法人託老所“心”、認定NPO法人くさつ未来プロジェクトの6団体が参加しました。新採の職員さんに、草津市で活動する団体を紹介するとともに、“協働”について考えてもらおうという趣旨らしいです。



はじめに市の人々が“協働”についての話をし、その後、各団体がそれぞれの活動紹介を行いました。その後、数人の新採職員の各グループに1団体ずつが加わり、“協働”でなにができるかを話し合いました。新採の職員さんは、建築、こども園、健康福祉、農林水産など、いろいろな課に配属されている人がいました。

各国のスポーツやゲームを紹介してもらった文化交流のイベントの他、それぞれの配属課の目線から、こども園で子供たちとの交流、空き家を利用したそれぞれの国のカフェ、子供食堂で各国の料理紹介、(日本の)農業を体験してもらうなどの案がでました。採用されてまだ数か月の職員さんたちなので、実現性はさておき、面白そうなアイデアがたくさん出てきて、楽しかったです。



でも、班分けはランダムで、たまたまオリーブの班になった職員さんたちでしたが、話を聞くとみんな普段の生活で外国の人との接点はないとのことでした。“協働”で何ができるかといわれても、はじめはいまいち想像ができないみたいでした。多くの日本人の感覚はそんなもので、彼らの生活/意識の中には、“外国の人”は入っていないんだなと、少し寂しくもなりました。



## レポート 中川正幸

オリーブやKIFAなどのイベントで活躍されているデボラさんが「自分のお店を持ちたい」という長年の夢をかなえて、栗東市に美味しいラテン料理とお酒が楽しめるガストロバーを作られました。

お店の名前は  
ラテンガストロバー Raices（ライーセス）。

お店の名前「ライーセス」には【起源】【原点】【故郷】などの意味があります。  
私の「ライーセス」はペルーですが、祖父母は日本から移民としてペルーに渡りました。  
小さいころから日本の文化が身近に存在しました。  
日本も私の「ライーセス」なのです。  
日本とペルーに「ライーセス」をもつからこそ、どちらの文化にも馴染むようなお店を作りたいと思います。  
(byデボラさん)



早速6月のプレオープンにおじゃまして、久しぶりにデボラさんのお料理を堪能してきました。  
シンプルな外装とおしゃれな内装、美味しいラテン料理とお酒。  
デボラさんがひとりでもわせるように、テーブル席4つとカウンターのコンパクトなお店です。  
初めて食べる料理もあって、目も口も大満足。



最初は夢物語にも思えた「自分のお店」という目標。  
それに向けて何年も努力を続けて来られたことに本当に感服します。  
開業にあたっては、資金集めや様々な契約、改装工事等大変なことが多々あったようで、さらにオープンしてからも、デボラさんが指をけがしたり真夏日が続く中エアコンが故障したりと思わぬトラブル続きだったようですが、なんとか再開して順調に営業されているようです。

オリーブと共に成長してきたデボラさんのお店、ぜひ一度、行ってみてください。  
お昼にはペルーの家庭料理のランチ、夜には他では飲めないラテンのお酒があります！  
(席数があまり多くないので、事前の予約がおすすめです)

レポート 内田栄美



## 先月の活動 (7月)

### 日本語教室

7/2(M) 7/9 7/23 7/30(M)  
7/3 日本語能力試験



## 今月の予定 (8月)

### 日本語教室

8/6 8/20 8/27  
8/27(土) オリーブ スピーチ大会  
8/28(日) 草津ラウンドテーブル (恩地)



### 参加人数(4月)

	7/2	7/9	7/23	7/30
生徒	15	19	13	16
先生	23	23	18	20



### 会員の動き

退会) 無し  
〈入会〉 2名  
〈休会〉 和田 寿美  
河村 康将



## あたらしい先生です

### 杉浦琴子

日本語指導は初めてで至らない点もありますががんばります。

### 立松みなみ

精一杯がんばります



# お知らせ

KIFA会員限定!

KIFA国際理解部会主催

## ミャンマーDAY



～英語によるミャンマーの国紹介とミャンマー料理教室～



講師: トウイさん・ジンさんご夫妻

日時: 8月28日(日) 10:30～13:00

1部: 10:30～11:30 英語でミャンマー紹介 (講師: トウイさん (立命館大学留学生))

2部: 11:30～13:00 ミャンマー料理教室 (講師: ジンさん) ※料理教室は日本語通訳あり

【予定メニュー: モンリマヤ (火ご焼豆腐) / ラマツ (野菜サラダ) / モンガー (米粉の餡)】

※コロナ感染予防のため、調理した料理はその場で食べずにお持ち帰りをお願いします

場所: 草津市立市民交流プラザ (フェリ江南草津5階) 調理室 (野路1丁目15-5)

※市営駐車場ご利用の場合、事務室窓口での駐車券のご提示で4時間無料の処理ができます

定員: 14名

参加費: 300円 ※お好みのようにご用意ください

持ち物: エプロン、タオル、持ち帰りの食品容器タッパー (3つ)、飲み物 (水分補給)

申込方法: KIFA (kifa-japan@codao.ocn.ne.jp) まで電子メールのみ ※先着順

1. お出かけ前の検温をお願いします。熱や咳などの風邪の症状がある方、同居のご家族様など身近な方の体調に不安のある方は無理をせずにご参加をお控え下さい。当日の急な欠席の場合は連絡不要です。
2. 調理室へ入室の前に、事務室窓口前 (エレベーター5階を出て左奥) に設置のサーマルカメラによる検温をお願いします。申し訳ございませんが37.5度以上の方は調理室には入室できません。
3. 調理室に入室される際は、手洗いのアルコール消毒をお願いします。
4. ご参加の際は必ずマスクをご着用ください。

【お問合せ】草津市国際交流協会 (KIFA)

E-mail: kifa-japan@codao.ocn.ne.jp TEL: 077-561-2322

## 第3回 国際交流・協カライブチャンネル

【主催】(公財)滋賀県国際協会

“うみのこ”が海外でお手本に!

ニカラグアってどんな国?

日本から遠く中米に位置する国、ニカラグア。実はむねでの取り組みをお手本に、海の環境を守る活動を始めているんです!

今回は JICA ニカラグア事務所とオンラインでつながり、現地の文化や生活、そして昨年度から始まった“ニカラグア版うみのこ”の取り組み等を紹介します。ぜひご参加ください!

2022年

10月1日(土)

午前9時から10時30分まで

誰でも参加OK

- ・Zoomによるオンライン開催 (日本語で実施)
- ・定員: 60名程度 (先着順) ※当協会会員の参加を優先します
- ・参加費: 無料

【申込方法】以下より Google form にて必要事項をご記入の上、お申し込みください。

<https://forms.gle/yvctkmadhDYMSZr29>

【申込期限】2022年9月22日(木) 15時まで

【お問合せ先】

(公財)滋賀県国際協会 担当: 中村  
TEL: 077-526-0931 E-mail: staff00@s-n.a.or.jp

## 編集後記

行動制限のない夏、いかがお過ごしですか?

とはいえ中々お出かけにくい日々が続く。。。

先日「タイムトラベル 世界あちこち旅日記」を読み、内容に共感しつつ自身の過去

旅に思いをはせております。

忘れられない旅の思い出には親切な人との出会いも

あれば、不愉快な思い出もありますね。

ネットでバーチャル旅行ができる今でも、実際に行った

土地ではその時の空気感や匂いや肌感覚で思い出せます。

妄想旅行はこの夏で終わりにしたいですね。

(ナカミゾ)